

## 市立病院に勤務する医療従事者等への 新型コロナウイルスワクチン接種が始まります

- 気仙沼市立病院は、二次医療圏（石巻・登米・気仙沼地域）の拠点病院として新型コロナウイルスワクチン接種に係る基本型接種施設となっており、2月中旬には超低温冷凍庫（ディープフリーザー）が設置されています。
- 今般、宮城県から医療従事者等向け優先接種（第1弾）の配分を受けましたので、市立病院に勤務する医療従事者等に対し、3月10日（水）から1回目の新型コロナウイルスワクチンの接種を行います。
- 接種は、市立病院1階のAブロック（内科等）又は会議室において、午後3時から1時間程度実施する予定です。
- 接種者は、医師や看護師などの医療従事者のほか、市立病院に勤務する受託業者など約800人で、1日当たりの接種者数は約80人となる予定です。
- 接種するワクチンはファイザー製の「コミナティ筋注」で、先週、シリンジや注射針と合わせて、市立病院に搬入済です。
- 2回目の接種開始時期は、当該ワクチンの接種方法（20日間の間隔において接種）を踏まえ、今月下旬又は4月上旬の予定ですが、詳細は未定です。
- なお、市立本吉病院に勤務する医療従事者等へのワクチン接種については、現在、調整中です。

### 【実施概要】

- 1 日時 3月10日（水）～23日（火）10日間（平日のみ）  
午後3時～4時 1時間程度
- 2 場所 気仙沼市立病院1階 Aブロック（月、火、水、金曜日）  
同 会議室（木曜日）
- 3 対象者 市立病院に勤務する医師や看護師等の医療従事者、受託業者など  
対象者：約880人  
希望者：約800人（約9割）